

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	臨海部整備推進事業管理経費				事業番号	017-056	
担当部署名	建築都市局	局	都市整備部	部	都心未来創造課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(3)人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立		
			有	取組の方向性	③ベイエリアとの連携					
		寄与するKPI	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）					
			有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)			目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)	
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを			ターゲット	11.3	
			有	取組	堺市都市計画マスタープランに基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン（案）/堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン（案）」、「堺市都市計画マスタープラン」、「堺都心未来創造ビジョン」、「堺臨海部再生・創造ビジョン」						
3	事業開始年度			平成 12 年度		点検対象年度（堺市基本計画2030）		令和 12 年度		
4	実施根拠			港湾法、海岸法						

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	対象者：親水空間を利用する市民及び市外からの来訪者 対象施設：海とのふれあい広場、堺旧港親水性護岸及び周辺施設	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的	海とのふれあい広場及び堺旧港親水性護岸の維持管理により、快適な水辺空間を市民に提供する。 ・海とのふれあい広場：大阪湾の景観を背景に楽しめる自然豊かな緑地、バーベキューや海釣り、ドッグランなどのレクリエーションの場 ・堺旧港親水性護岸及び周辺施設：市街地から気軽に、海の風景を楽しみながら旧堺燈台や堺旧港を周遊できる親水空間		
8	事業内容	管理施設となる「海とのふれあい広場」及び「堺旧港親水性護岸及び周辺施設」において、市民に海辺の憩いの場を提供するため、除草・清掃・警備・修繕等の維持管理・保守点検を実施する。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	委託業者、工事請負業者		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
	事故発生件数	件		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	0	0	0	0
			実績値	0	0		
	達成率	—	—				
当該指標を選定した理由	所管施設の維持管理・保守点検の効果を図ることができるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	賠償責任保険適用件数						
12	活動指標	単位		実績		目標	
	親水空間の維持	ha		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	32	32	32	
			実績値	32	32		
	達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由	市民が安心安全に憩うことのできる親水空間の提供状況を示すものであるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	当課が管理している親水空間の面積						

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	臨海部整備推進事業管理経費	事業番号	017-056
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	19,659	21,726	33,037	31,486	44,261
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（事業負担金収入・徴収金）	7,680	9,824	11,590	9,040	13,282
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	11,979	11,902	21,447	22,446	30,979
14	人件費（b）	16,560	13,140	14,400	14,400	14,030
15	年間経費（c）=(a)+(b)	36,219	34,866	47,437	45,886	58,291

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
16	海とのふれあい広場、堺旧港親水護岸維持管理等業務	R7	決算	27,890	20,325	修繕料	R7	決算	1,367	0
		R8	予算	37,116	23,942		R8	予算	4,817	4,817
	消耗品費	R7	決算	130	130	手数料及び保険料	R7	決算	195	195
		R8	予算	135	135		R8	予算	373	373
	燃料費	R7	決算	7	7	使用料及び賃借料	R7	決算	86	86
		R8	予算	16	16		R8	予算	86	86
	印刷製本費	R7	決算	20	20	原材料費	R7	決算	4	4
		R8	予算	19	19		R8	予算	15	15
	光熱水費	R7	決算	1,787	1,679		R7	決算		
		R8	予算	1,684	1,576		R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

		区 分		単位	令和6年度	令和7年度
17	①	親水空間の維持		ha	32	32
	②	上記①にかかる年間経費		千円	34,866	45,886
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	1,089,563	1,433,938
	算出についての説明等		当事業にかかる事業費や人件費により算出			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・海とのふれあい広場や堺旧港親水性護岸について、適切に維持管理を行い、快適な水辺空間を市民に提供した。 ・資材及び人件費の高騰により事業費が増加したことが影響し、単位当たり経費は上がっている。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	・各施設を適切に管理することにより、良好な水辺空間を市民に提供した。
----	------------------------------------

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	海とのふれあい広場、堺旧港親水性護岸について適切な管理の実施により、KPIである親水空間の維持が図られたと考えられる。
	有効性	■ 高い □ 低い	